



講師の梅原真氏と鈴木輝隆氏による講演

デザイン利用し魅力創造

盛岡法人会八幡平3支部、安代岩友会合同経済講演会

講師に江戸川大学の鈴木輝隆教授とグラフィックデザイナーの梅原真氏を迎えた経済講演会が12月3日、新安比温泉静流閣で開かれました。

講演会は、「新しい発想や刺激から八幡平市の魅力を創造する」をテーマとし、約170人の参加者が講演に熱心に聞き入りました。全国的な成功を収めている梅原氏は、「商品と人をつなげるのがデザイン。一次産業にこそデザインの考えを取り入れていくべき」と語りました。

これなら授業も楽しいね

松野小学校 ICT活用授業

情報通信技術(ICT)を活用した授業が12月13日、松野小学校で行われました。

ICTを活用した授業は、2年生と4年生の算数で実施。タブレット型端末に入力した解答をそのまま電子黒板に映し出し、皆の前で発表する試みなどが行われました。授業を終えた4年生の藤田大樹君と佐々木向日葵さんは、「初めてでもすぐに操作できました。発表もしやすく、授業の内容も分かりやすかったです」と新たな授業のかたちに目を輝かせていました。



タブレット型端末を利用して算数の問題を解きました



ひとりひとりが楽器を担当し音を奏でました

感謝を料理と音楽で表現

ポパイの家感謝祭

障害福祉サービス事業所「ポパイの家」の感謝祭が、12月4日、同事業所で行われました。

感謝祭には、利用者や関係者など約70人が参加。利用者が収穫した材料で作ったおこわや芋の子汁などの料理を参加したボランティアや地域の人たちに振る舞い、日頃の感謝の気持ちを伝えました。食事後は、楽器を使った「情熱大陸」や「ホワイトクリスマス」の演奏披露と毎月行っている運動療法が紹介され、会場は和やかな雰囲気になりました。

これからも元気でいてね

遠藤八重さん100歳誕生会

特別養護老人ホーム「むらさき苑」に入所している遠藤八重さん＝館腰＝が12月15日、100歳の誕生日を迎え、記念の誕生会が同所で開かれました。

当日は、家族や職員ら約30人が遠藤さんの百寿を祝福。長寿の記念品や花束を贈られた遠藤さんは、「どうもありがとう」と笑みを浮かべ、喜んでいました。家族によると、遠藤さんは手先が器用で、縫物をしては近所に配っていたそうです。また、プロ野球巨人戦をテレビで観ることが楽しいとのこと。



ひ孫の藤原幸生くん(左)と春香さん(右)に囲まれる遠藤さん

家族の心のつながり熱演

劇団「ふるさと発信株式会社」第15回公演

劇団「ふるさと発信株式会社」の第15回公演『父との夏』(作・高橋いさを)が12月2日、安代小学校体育館で開催されました。

会場には、約130人の観客が来場。物語は、婚約者を連れ、久しぶりに帰省した息子が、父と徐々に心を通じ合わせていく話で、現代と父の戦時中の話が同じ舞台上で展開される設定に、観客は目が離せないようでした。カーテンコールでは、初めて製作された劇団のテーマソングが発表され、盛んな拍手が送られていました。



舞台上では劇団員それぞれの熱演が光りました

年末の安全を呼び掛ける

年末特別警戒合同パトロール

市の防犯、交通安全関係団体による年末特別警戒合同パトロールが12月19日、大更地内で実施されました。

当日は、関係者ら約40人が参加。大更駅前で行われた開会式で、参加者は交通安全と防犯への意識を再確認した後、「みんなでつくろう安心の街」と書かれた横断幕やのぼりを持ち、大更商店街をパレードしました。また、大更駅を利用する通勤通学者に携帯カイロやチラシなどを配り、年末に向けて安全・安心な地域づくりを呼び掛けました。



安全・安心を呼び掛けながら大更商店街をパレード

すなっぷギャラリー



地元の有志によって「大更発祥の地」の看板が建てられました(12月8日、大更第33地割内)



サンタクロースから園児にプレゼントが贈られました(12月22日、寄木保育所)



グラウンドゴルフを通じて認定農業者同士の交流を図りました(12月10日、いこいの村岩手)



地域の人が餅まきに集まりました(12月2日、山道営農組合サンロード収穫感謝祭)【撮影：小野寺幸子】



西根第一中の生徒が赤い羽根募金86,315円を市社会福祉協議会へ届けました(12月11日、同会事務所)